

5月11日は丹後中央病院創立記念日です



丹後中央病院は、昭和15年現在の丹後織物工業組合の前身である丹後縮緬組合が当時のお金で35万円を病院の開設資金として寄附し、それを基金として財団法人が設立認可され、峰山町より現在の土地3,060坪を無償で寄附を受け、昭和17年5月11日、39床の病院として開院されたのが始まりです。

その後、増床、増築を重ね現在の丹後中央病院となりました。

【病院長より】

これからもこの地域の皆様に、より良質な医療を提供できる病院、信頼していただける病院を目指し、530人の職員が心を1つにして、精一杯努力してまいります。



5月11日は当院では毎年行事食を行います。



【普通食献立】

- ・ゆかりご飯
- ・盛り合わせ
(鶏唐揚げ・出し巻き・ハム・高野豆腐・南瓜・絹さや)
- ・吸い物(菜の花・花麩)
- ・梅ゼリー



【患者様からのご意見・ご感想】

- ・創立記念日おめでとうございます。遠い昔母に連れられて来たのが初めてでした。亡き母がお世話になり、今は私がお世話になり感謝しています。
- ・私と同じ年に誕生した病院！これからも地域の基幹病院として発展されます様祈っております。
- ・創立記念日おめでとうございます。大きく様変わりしてゆく当院の益々の発展と職員の笑顔、親切に感謝しています。病院長の当院の信頼モットーの表れであり、今晚の献立、病人に対する健康づくりが味付けにも表れていて、美味しく賞味させていただきました。ごちそうさまでした。ありがとうございました。

※沢山のご意見・ご感想ありがとうございました。

平成27年5月 丹後中央病院 栄養科